心筋 MIBG シンチグラフィ検査説明書

【検査当日】

・検査予約時間の **１時間前までに１階「初診受付」** にお越しください。

・初診受付で手続きが済みましたら、２階「画像診断受付」へご案内します。

・検査開始から終了までおよそ **４時間** を予定しております。

【検査の目的】

・心臓に集まる性質をもつ放射性医薬品を静脈注射し、そこから放出される放射線(γ線)を撮像します。

・心疾患の診断、パーキンソン病又はレビー小体型認知症の診断を目的に使われます。

【検査前に必要な準備】

・**食事や飲み物の制限はありません。**

【検査の流れ】

・金属が影になって写るのを防ぐため、ネックレス等の貴金属類、金具を外して頂くことがあります。

・装置のベッドの上に横になり、放射性医薬品を注射して 15 分後に 10 分程度かけて撮像を行います。

・その後、3～4 時間待って２回目の撮像を１回目と同様に行います。

【検査の安全性】

・日常生活における自然放射線による被ばく線量は年間約 2.1mSv（ミリシーベルト）です。

・当センターでの検査１回あたりの被ばく線量は 1.5～1.6mSv であり、健康被害の心配はないと考えられる線量です。

・放射性医薬品はごく微量なため、副作用はまれです。

（副作用発生率は 100,000 件あたり 1.2 件）＊出典：核医学 56 巻１号(2019 年)

【その他】

・**核医学検査で投与する放射性医薬品は当日以外使用できないため、キャンセルに関して受診日前日（土日祝日を除く）午後３時までにおかかりの医療機関へご連絡お願いいたします。**
おかかりの医療機関が休診日の場合は足立医療センター03(3857)0112　核医学検査室（内線 31333）へご連絡お願いいたします。

ご不明な点等ございましたら、おかかりの医療機関までお問い合わせください。

東京女子医科大学附属足立医療センター放射線科
03(3857)0112　核医学検査室（内線 31333）

2023.12 改訂